

(一社) 日本道路建設業協会
沖縄支部

支部だより

平成 28 年
3月4日(金)
第 55 号

会員
だより



世紀東急工業 株式会社 沖縄営業所
所長 内田 徹也

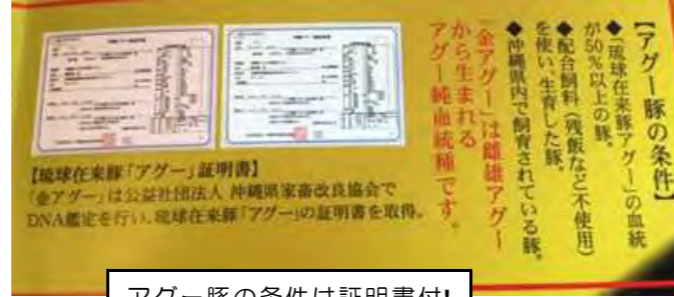
沖縄ブランド「アグー豚」食べてみました!

会員の皆様、こんにちは。
今回で4回目となる金武からのグルメレポート、
第四弾!!をアグー歴史を踏まえてレポートしま
すね。

大昔に中国から渡来したと言われておりますが、
まだまだ謎の多い豚「アグー」は、戦前まで沖縄
ではどの家庭でも「ふーる」と呼ばれるトイレ兼
飼育小屋で飼育されていました。

一時は沖縄戦の激しい戦火や、繁殖力の強い西
洋種との交配が進んだ事により絶滅寸前でしたが、
北部農林高校での戻し交配(近親交配)によりア
グーの血の濃い豚を復活させることに成功しまし
た。現在ではそのアグーをベースにさまざまな豚
と掛合わされたアグーブランド豚が流通していま
す。臭みがなく、肉質も優れているアグーですが、
産子数が少なく商業化が難しいため、まさに幻の
豚と言えます。現在では、様々な西洋種と掛合わ
せることで、アグーの長所を残しながら、産子数
を増やした豚が流通しているようです。

今回は開店間もない「金アグー」を食すことが
できる金武のレストランでのランチをきっかけに



アグー豚の条件は証明書付!

歴史を踏まえ
食レポとしま
す。原種のア
グーの血統を
50%以上残し、
独自の配合飼
料にこだわっ
て育てられ「金」
という名を付
けるにふさわ



これが金アグー豚定食だ!

しい豚です。お越しの際にはぜひご賞味を、写真
はアグー豚のステーキです!!

会員
だより



職場近くにある癒やしスポット!

会員の皆さんこんにちは。皆さんは日々のお仕
事で疲れていませんか?私は先日、癒しを求めて
「緑」がいっぱいの東南植物園に行ってみました
。それほど疲れていた訳
ではありませんが、ちょ
っとリフレッシュしたいな
という気持ちで足を運び
ました。



バオバブの木

中に入ると
熱帯・亜熱帯
植物が敷地いっぱいに広がっていました。私は沖
縄に来て10ヵ月ほどになりますが、内地では見る
ことがないであろうこの植物群を見て、改めて今
沖縄に居るんだなと実感しました。この緑の中を
歩くのは非常に心地よく、普段は早歩きな私です
が、その日はゆっくりのんびり歩きました。

サンテクジュペリの小説「星の王子様」に出て
くるバオバブの木は、思っていたよりこじんまり

株式会社 NIPPO沖縄統括事業所
所長 齋藤 毅



昼寝?するカピバラ

また、ユスラヤシの並木は日本ではここでしか
見ることが出来ないそうです。

そして、種類はそんなに多くありませんが、カ
ピバラ、うさぎ、リスザル、馬等、数種類の動物
が飼育されております。この動物たちを眺めてい
るだけでもいいのですが、特に餌やりをするとそ
の愛らしさに癒されること間違いなしです。

皆さん、お休みの日に東南植物園にお出掛け
になるのはいかがでしょうか。本当にリフレッシュ
出来ると思います。ちなみに、場所は沖縄北1
Cから約3km、弊社のすぐ近くです。

【総務担当 平岡 克也】

していま
た。世界
一長寿の
木である
リュウケ
ツジュも
見ること
ができた
。

活動報告・トピックス



①道の駅「ゆいゆい国頭」 に発電機一式を寄贈!

(一社) 日本道路建設業協会沖縄支部では、2
月24日(水)に国頭村道の駅「ゆいゆい国頭」に
発電機と投光器の寄贈を行いました。贈呈式は道
の駅「ゆいゆい国頭」で関係者を前に行われ、奥
野沖縄支部幹事長が「国土交通省が道の駅を災害
時の広域防災拠点としたことに鑑み、当協会の社
会貢献活動にも合致するものです。道の駅の果た
す役割は重要で、今回贈呈する機器が利用者、地
域住民のお役に立てれば幸いです。」と挨拶し、国
頭村長に機器一式を手渡しました。

宮城久和国頭村長は、「沖縄は台風の常襲地帯で
あり、国頭村も例外ではない。災害時の停電に備
えて、発電機の寄贈は誠に有り難いことです。『ゆ
いゆい国頭』は国道58号沿線にあり観光客など多
くの利用者が訪れる場所となっています。利用者
の安心・安全確保のため万が一の備えは、揺るが
すことの出来ないことです。道の駅の地域防災拠
点としての役割に沿った寄贈で心強く思います。」
と感謝の言葉を述べました。



「ゆいゆい国頭」の会議室で発電機贈呈式
右が宮城国頭村長、左が奥野幹事長

②第114回 道路美化・清掃活動 ミーニシ(北風)の吹く中、道路清掃!

2月16日(火)に14社16名の参加で、第114
回道路美化清掃活動を行いました。ここ二、三日
暖かい日が続きましたが、再び寒気が訪れ肌寒い
一日となりました。清掃箇所近くのセルラースタ
ジアムは、宮崎キャンプに続き、今日から読売ジ
ヤアンツのキャンプインということもあって、
朝早くからファンと思われる人たちが集まり始め
ていました。球団には県出身の宮国投手(糸満高)、
平良投手(北山高)、與那原投手(普天間高)が
おり、これからの活躍が楽しみです。県内外から多
くのファンが訪れることが予想され、周辺の美化
清掃には、いつもより力が入ったようです。

今月の予定

- ①第4回安全委員会 支部会議室
3月3日(木)11:00~
- ②第4回企画・広報委員会 支部会議室
3月4日(火)11:00
- ③第115回 道路美化・清掃活動
後半グループ 3月15日(火)10:00~11:30

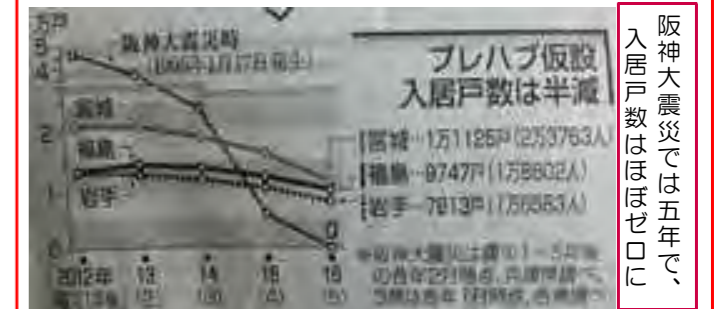
東日本大震災から5年

まもなく東北大震災から5年になります。死者
行方不明者1万8千人余(警察庁調べ)を失った
悲しみは、まだ癒えることはありません。復興に
向けて多くの財政支援、ボランティアによる支援活動が
今も続けられています。被災地では避難した人々
が徐々に戻りつつありますが、いまだに17万8千
人が避難生活をおくっています。戻っても再び以
前のように生活できるか不安が大きいからです。
被災地復旧の進捗具合や、就業面、教育面、健康
不安など数多くの課題が復興を遅れさせます。

いつでも被災地のことを忘れないように、関心
を持ち続けることが私たちに必要ではないかと思
います。



立ち並ぶ仮設住宅。まだ住み続ける人がいる



阪神大震災では五年で、
入居戸数はほぼゼロに



寒かったが、これだけのゴミを集めた!